

授業改善等に関する報告書（2021 年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

【2021（前期）生活文化学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生涯発達心理学 a	塚原拓馬	総合的に判断すると概ね肯定的な評価を頂けた。授業内容の理解度向上やオンライン授業の方法についても更なる努力をしていきたい。
ゼミナール (論理的判断とコミュニケーション)	南雲成二	☆コロナ禍、緊急事態宣言下にもマケズ、雨ニモマケズ、風ニモマケズ、南雲ゼミのみなさんはよく取り組んでいただきました。初等教育実践において「要」となる13教科教育実践力・授業改善力（縦系）と一人ひとりの代理不可性を大切にされた協働的学びを産み出す学級・学年経営力・学級学習文化創出力（横系）を丁寧に育てていきましょう。紡ぐ力、織り成す力こそ「教師力・教育実践力・学び手支援力」となっていきます。後期も宜しく願います。（南雲 成二）
生涯発達心理学演習 a	塚原拓馬	理解度も平均80%を超えており、概ね肯定的な評価を頂けた。回答率をもう少し高めるために呼び掛けていきたいと思う。
体育	島崎あかね	子どもたちにとって、生活の中での運動や遊びは健全な成長・発達には不可欠だと考えています。その子どもたちの成長や発達を支える保育者・教育者を目指す皆さんにとって、自らの体験を通じて運動や遊びの重要性とともにその関連性を習得してもらえたらと思っています。実習やボランティア等で子どもと関わる時に、この授業で学んだことが少しでも生かされることを願っています。
保育実習指導 2	松田純子 大澤朋子	「保育実習指導 2」は通年科目で、前期の授業アンケートは呼びかけていませんでした。後期にまとめてコメントします。
幼児教育法	井口眞美 長谷川恭子	前期は、長谷川先生に音楽的な側面から保育・幼児教育の実践について学んだことと思います。ピアノ練習に関しては、幼稚園実習に向け、今後も自主練習を重ねておいてください。後期は、模擬保育等、更に幼稚園実習を想定した授業となります。
ゼミナール (論理的判断とコミュニケーション)	細江容子	履修者が少ないのでよい評価を得てはいるが、学生からの情報を得るなどして、より良い講義のために努力して行きたい。
ゼミナール (論理的判断とコミュニケーション)	井口眞美	前期は教材研究など、実践的な内容も取り入れながらの学修を進めてきました。後期は、実際に保育園との交流を行う予定です。楽しみにしてください。
心理検査法 1 (心理的アセスメント a)	長崎勤	少人数になったために、グループワークが十分に出来、良かったです。皆さん課題等よく頑張ったと思います。心理検査が何のために行われるか、検査を受け、結果を受け取る子供、保護者の気持ちを考えられる検査者になって下さい。
生活文化史 1	細江容子	今回、COVID-19の問題によるリモート対応で、Q7の「説明はわかりやすかったですか？」との質問に対して十分でない部分があったと考える。教員自身リモート授業対応であり、どの様な対応が学生に対してより良い講義を実現できるかがまだ十分でないと考え。ManabaやZoomなどでの授業に関して他大学の教員との情報の共有を行うなどしたが、他大学でも同じ状況であり、より良い講義のための十分な情報をさらに得たい。Q8の「双方向授業（質問のしやすさ等を含む）等の工夫がされていたか？（manabaの掲示板、個別コレクション等の利用を含む）」に関しては、学生からの情報を得るなどしてさらに改善を加えていきたい。
ゼミナール (論理的判断とコミュニケーション)	大澤朋子	この科目は通年科目のため、後期終了時に改めてアンケートを行います。
健康科学論 a (女性の体と心)	塩川宏郷	この授業は生活文化学科の科目の中でも女子大ならではの内容です。一部がオンデマンドになってしまったのですが、実際には視覚的な資料を用いながら女性の身体や精神的な課題について理解を深めることが大切で、今後も可能な限り対面、あるいはZoomを用いた授業を行いたいと思います。
体育	島崎あかね	子どもたちにとって、生活の中での運動や遊びは健全な成長・発達には不可欠だと考えています。その子どもたちの成長や発達を支える保育者・教育者を目指す皆さんにとって、自らの体験を通じて運動や遊びの重要性とともにその関連性を習得してもらえたらと思っています。実習やボランティア等で子どもと関わる時に、この授業で学んだことが少しでも生かされることを願っています。

[2021（前期）生活文化学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
保育内容指導法（言葉）	松田純子	<p>「保育内容指導法（言葉）」は演習科目であるにもかかわらず、緊急事態宣言発出に伴い、途中でオンデマンド型授業に切り替わったりして、受講生のみなさんには申し訳なく思います。終盤の対面授業で、辛うじて紙芝居の実演や言葉遊びの実際を経験する時間が取れましたが、それで十分と思わず、これからも絵本の読み聞かせや紙芝居の実演など、実際にやってみる機会を自ら求めて、経験を積んでいってください。理論と実践の往還が大切です。</p> <p>授業では、教科書をもとに作成したスライド資料を提示しましたが、オンデマンド授業時と同じように対面授業時にも資料を配付してほしいという声がありました。もとなる教科書があり、ノートテイキングの力もつけてほしいなという意図もあって、対面授業時にはスライド資料のプリントアウトは配付しませんでした。今後、検討したいと思います。</p>
保育カリキュラム論	井口眞美	<p>実習や就職後の指導案作成がイメージできるようにと、具体的な場面を設定して授業を進めました。幼稚園実習での活用を期待しています。引き続き質問等があれば、遠慮なく研究室に来てください。</p>
臨床心理学 1 （臨床心理学概論）	五味美奈子	<p>本科目への受講生の関心は例年同様高く、各自が積極的に学ぼうとする姿が伝わってきました。感想はもちろんですが、質問も比較的多く見られました。また、授業で扱った内容について調べて理解を深めようとする学生もいました。</p> <p>臨床心理学的支援を必要とするものはまだ多くあるため、より学びを深めたい方は図書館に多くの文献がありますので手に取っていただき、調べるなどしてください。</p> <p>半期間、ご理解・ご協力いただきありがとうございました。</p>
教育学演習	南雲成二	<p>☆教育学演習の学習内容は、カリキュラムシラバスを読んでいただくとも一目瞭然かと思いますが、「一都十一県三政令市の公立小学校教員採用試験対策を要として、現実の教育問題と教育課題に向き合いながら演習を深めあっていく。」ものです。学習参加して下さった幼小コース4年生11名の方々、幼保コース2年生2名の方々、コロナ禍ニモマケズ、真摯に取り組んでくださり、とても頼もしかったです。南雲先生の反省点は、やはりカリキュラムどおりの段階を踏まえて進むことが厳しかった点です。配布したり共有できた教育課題関連資料は、実のあるもの、即時性の高いものを保障できたと思います。お互い顔晴りましょう。</p>
ゼミナール （論理的判断とコミュニケーション）	松田純子	<p>「ゼミナール」は通年科目で、前期の授業アンケートは呼びかけていませんでした。回答者は3名いましたが、後期にまとめてコメントします。</p>
保育実習指導 1	松田純子 大澤朋子	<p>「保育実習指導 1」は通年科目で、前期の授業アンケートは呼びかけていませんでした。回答者は2名いましたが、後期にまとめてコメントします。</p>
社会的養護 1	大澤朋子	<p>途中からオンデマンドになってしまい、対面に戻ったとたんにテストでしたね。学びにくいところもあったと思いますが、みなさんよく学習していたという印象です。来年の演習での学びにつなげてください。</p>
保育原理 1	松田純子	<p>「保育原理 1」は、保育士資格や幼稚園教諭免許取得のための必修科目です。授業の内容は、保育の制度や法令に関することなど、具体的な子どもの姿から離れた、少々かたい話題も多かったため、受講生のみなさんが興味を持って学べたかどうか、少し心配でした。特に緊急事態宣言期間には、対面授業からメディア（オンデマンド型）授業に切り替わったりして、戸惑いもあったと思います。しかし、課題提出や試験、アンケートの結果等から、みなさんが「保育原理 1」の内容を保育の基本として大切な事柄と自覚して、意欲的に学んでくれたことが分かりました。当方としては、講義科目ではありますが、対面にしてもメディアにしても、みなさんの質問や気づきをできるだけ受け止めて、返せるようにさらに努力したいと思います。</p>
保育活動の実際a	越山沙千子	<p>半期、お疲れさまでした。</p> <p>前向きに努力する皆さんとの授業がとても楽しかったです。皆さんの弾き歌いがどんどん素敵になっていくのを見ていて、感動することもたくさんありました。アンケートでは、自己成長の点数が4.94と非常に高く、皆さんのコメントからも自分自身で成長を実感してくださっていることが分かり、とてもうれしく、安心しました。</p> <p>弾き歌いも楽典も、考え方、取り組み方が大切だと思っています。せつかく成長できた学びをさらに成長させるために、ぜひ継続して弾いたり、楽譜を見たときに楽典の知識を思い出してほしいと思います。</p> <p>授業の方法においては、楽典と個人レッスンというどちらも時間をかけて丁寧に行いたいことを、100分の中で行う難しさを感じています。時間がオーバーしてご迷惑をおかけしてしまいましたが、皆さんの協力のおかげで授業が成り立っていました。本当に感謝しています。楽典の方の内容の精選、資料の充実などで、改善できるように努めたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>

[2021（前期）生活文化学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
教育・学校心理学	長崎勤	Zoomでの授業になったために、グループワークが十分に出来なかったのが、残念でした。アクティブ・ラーニングとは何かを、今回の教育心理学のなまびを通して考え続けて下さい。また現代の様々な教育の問題に関心を持ってもらえればと思います。
生活経済論演習	高橋桂子	4名の皆さん、半期お疲れ様でした。この授業を通して、私も学生の皆さんやリクルートの若い社員さんから学んだことが多々あります。さらに、訪問を許可いただいたSMBC日興証券さんにも感謝です。「正しく恐れる」姿勢を学びました。大学は社会人になる前の最終トレーニング機関。「この授業を通して考える癖がついた」という記述は先生の宝になります！ますます頑張っていきたいと思います。高橋
家族社会学	細江容子	今回、COVID-19の問題によるリモート対応で、Q8の「双方向授業（質問のしやすさ等を含む）等の工夫がされていきましたか？（manabaの掲示板、個別コレクション等の利用を含む）」に関しては、学生からの情報を得るなどしてさらに改善を加えていきたい。教員自身リモート授業対応であり、どのような対応が学生に対してより良い講義を実現できるかがまだ十分でないと思う。ManabaやZoomなどでの授業に関して他大学の教員との情報の共有を行うなどしたが、他大学でも同じ状況であり、より良い講義のための十分な情報をさらに得て行きたい。
ゼミナール （論理的判断とコミュニケーション）	島崎あかね	ゼミを通じて、自分の興味関心があるテーマを見つけたり、生体負荷に関する測定を実際に体験することができたので、後期には得られたデータの分析や考察を通じて、来年の卒論作成に向けた準備を進めていけたらと思っています。
司法・犯罪心理学	塩川宏郷	オンデマンドで配布資料を読むことで内容的には十分な科目ではありますが、実際には資料を読みながら考える作業をする必要があります。できるかぎりZoomを使ってリアルタイムでの説明を心がけるようにしました。司法領域はあまりなじみがないでしょうし、一般的に考えられているような犯罪心理学の内容ではなかったかもしれませんが、基礎的なところをしっかりと押さえてからでないと、犯罪心理学を見誤ることになりますので注意が必要です。
心理学概論 1	作田由衣子	今回、あえてパワポのスライドを配布せずに授業を行いました。ノートを取るのが大変だったとのコメントがありましたが、授業内でもお話ししたように、一字一句書き写す必要は全くありません。キーワードをメモしておいて後で調べて補足するのも一つの手です。ポイントを考えながらノートを取ることも、かなり大事なトレーニングになりますので、ぜひ慣れていってもらえればと思います。 「オンデマンド授業の質が、今学期の科目で一番良かったから、またコロナ禍になっても安心できる」とコメントをくださった方もいました。嬉しいです。ありがとうございます。コロナ禍は早く終わってほしいですね。
家族と生涯発達各論 c（高齢期）	細江容子	講義に関して学生からの情報を得るなどして、より良い講義のために努力して行きたい。
保育実習指導 1	松井利恵	この科目は通年科目のため、後期終了時に改めてアンケートを行います。
児童教育法	南雲成二 渡辺敏	★2021年度前期『児童教育法』（2年幼小コースの皆さんにとっての必修科目）、コロナ禍・非常事態宣言の延長のさらなる延長の中でも、基本「対面学習」による授業実施を貫かせていただきました。やむなくオンライン参加を選択しなければならなかった時には、苦労もおかけしたと反省しています。初等教育実践における「要の1」は、学級・学年経営（創造）力の育成です。「要の2」は、13教科の学習支援力・学習指導力の向上です。いわゆる『個別最適な学びの充実』です。児童指導法前期14回の目指したことは、「学級経営力の基盤整備」と「教科学習経営力の基礎固め」です。南雲先生の口癖だった初等教育実践の横糸と縦糸、紡ぐ力と織り成す力の育成（＝教師の専門性）です。前期の学習を受けて、後期へリレーします。「小学校13教科の各教科教育法の学習」と、「教育実習を通して修得を目指す実践知の形成」が今後の課題となります。充分達成できなかった部分は、後期南雲担当必修科目との関連・連携の中で補強してまいります。よろしく願います。
臨床発達心理学 1	五味美奈子	本科目は基本的にはオンデマンド型で後半に対面という形となりました。対面授業では学びを深めるために保育場面における子どもたちの姿、保育者の配慮を中心に観ていただきましたが、限られた時間の中で全てを観ることができなかったことは反省点であります。後期の「臨床発達心理学Ⅱ」でそのあたりをフォローしていきたいと思っています。 受講生の毎回のリアクションペーパーから、大学生としての学ぶ姿勢が感じられました。学生の感想、通して通から、積極的に学ぼうとすることが伝わってきました。他の学生の感想から新たな気づきを得られたことも裏とったと思います。 後期の授業においても、同様に臨んでいただき学生同士、また、教員である私も共に学んでいきたいと思っています。半期間、ご理解・ご協力をありがとうございました。

[2021（前期）生活文化学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生活	松田純子 渡辺敏	皆さんが作った動物園遊びの動画を是非見てください。
家庭支援論	大澤朋子	オンデマンドで学修のリズムが作りにくかった人もいたでしょうか。この総論を基礎にして、後期の演習に臨んでください。
ゼミナール (論理的判断とコミュニケーション)	塩川宏郷	前期では自分の興味・関心に基づいて文献を検索して選択しまとめ、それを全員で共有するという作業を行いました。都合40本以上の学術論文を読んだことになりましたので、この経験を活かし、後期では卒業研究のテーマ決定、研究計画の策定まですすめていきたいと思えます。自分の生活の中で感じる疑問や課題について常に考えていくこと、新聞やテレビなどのメディアを通じ、日常生活の課題を見出していくようにしましょう。
キャリア心理学 (産業・組織心理学)	塚原拓馬	理解度と満足度も平均以上の評定であり、一定の評価を頂けた。オンライン授業双方向の仕方についてさらに工夫をしていきたい。
家族心理学 (社会・集団・家族心理学b)	長崎勤	家族心理学についての、最近のトピックスを入れたためにシラバス通りに進まなかった面がありますが、現代の様々な家族の問題に関心を持ってもらえればと思います。
初等教科教育法（国語）	南雲成二	☆☆コロナ禍、緊急事態宣言下、「対面学習・授業」の完全実施が厳しくそれに伴い、せっかくキープできた月曜日2～3校時「第1館429号室（黒板が使用できる模擬授業演習室）」も活用することができませんでした。小学校教員養成コースの実践において「教科教育法（国語）の指導案作成」と「模擬授業の実施」それに伴う相互評価・授業改善の体験的学習は欠かせません。是非とも後期必修科目『特別活動の指導法』の中で、模擬授業研究会を実施・充実させていきたいです。宜しくお願いします。（南雲成二）
カリキュラム論	南雲成二	2021年度前期「カリキュラム論」、コロナ禍・緊急事態宣言の延長の延長の中、学習参加して下さった幼小コース7名の3年生の皆さんの、しなやかさと強靱さに「感謝！」の14回でした。カリキュラムシラバスに書きまとめた順番通りに学習を進めることが出来ない時も柔軟に対応しつつ、初等教育実践における「個別最適な学びの進化」と「協働的な学びの深化」に丁寧に取り組んでくれて嬉しかったです。 来年の6月小学校4週間教育実習にも、7月～10月の公立小学校教員採用試験にも、大きな力となると確信します。（南雲）
家庭経営論 1	高橋桂子	皆さん、半期お疲れ様でした。よく頑張りました！ 先生もZOOMでも対面でも楽しく授業をすることが出来ました。 「テストが簡単すぎました」というコメントがありました。次年度は少し難しい問題にも挑戦しましょう。 大学生活は、自分から充実させるもの。1ヶ月単位で目標を定めて頑張ってみてください。習慣は力なり、です。高橋
人体の構造と機能及び疾病	塩川宏郷	対面とオンデマンドと入れ替わりだったために理解が困難だった回もあったと思われます。科目の特性として視覚的な資料が必須ですが、資料配布ができないものもあり、その分をネット上の情報などで補うようにしていました。できるだけ対面での実施を行っていききたいと思います。
家族関係論	細江容子	今回、COVID-19の問題によるリモート対応で、Q7の「説明はわかりやすかったですか？」との質問に対して十分でない部分があったと考える。教員自身リモート授業対応であり、どの様な対応が学生に対してより良い講義を実現できるかがまだ十分でないと考え。ManabaやZoomなどでの授業に関して他大学の教員との情報の共有を行うなどしたが、他大学でも同じ状況であり、より良い講義のための十分な情報をさらに得たい。Q8の「双方向授業（質問のしやすさ等を含む）等の工夫がされていたか？（manabaの掲示板、個別コレクション等の利用を含む）」に関しては、学生からの情報を得るなどしてさらに改善を加えていきたい。
基礎演習 2 (科学的思考法とコミュニケーション)	渡辺敏	皆さんがこの授業で学んだことを3年生からのゼミや4年生の卒業論文で活かしてほしいです。
子ども家庭支援の心理学	大澤朋子 塩川宏郷	発達障害や子どもの虐待については、実際のケースを提示して考えることをしたかったので、オンデマンド授業では不十分だったと思います。実習など折に触れてこの授業の配布資料を読み返し、内容を振り返ること、必要があれば教員に質問に来てください。
保育内容総論	井口眞美	オンデマンド授業もはさんでの授業となりましたが、みなさん誠実に取り組んでくれたと思っています。 今後も他の授業での学びも絡めながら、保育の総合性、遊びを中心とした保育について理解を深めてください。

[2021（前期）生活文化学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
知覚・認知心理学b	中山友則 作田由衣子	オンデマンド形式だと、自分のペースで視聴できるため理解しやすかったとのコメントを何人かの方からいただきました。実際、対面やZoomで授業を受けるとどうしても受け身になりがちですが、止めたり繰り返したりと能動的に視聴できるメリットはかなり大きいと思います。対面だとその場で質問できるというコメントもあり、その通りだとも思いますが、実際にはコロナ禍前に授業中に質問されることはほぼありませんでした。配布資料や課題などについては、こちらメディア授業で試行錯誤を続けているところがありますので、疑問点などがあれば遠慮なくその都度お知らせください。
生活心理フィールドワーク2	水野いずみ 塚原拓馬 作田由衣子	この授業に関しては、昨年度から引き続き、感染症の流行に伴って様々な工夫が求められました。その中で、皆さんそれぞれとても熱心に課題に取り組んでくれたと思います。後期も引き続き感染症拡大防止のための対応が必要になるとは思いますが、頑張っていきたいと思います。
保育活動の実際a	越山沙千子	前期お疲れさまでした。授業時間内、時間外でも一生懸命に取り組んでくださって、とてもうれしく楽しく皆さんとかかわることのできた時間でした。 ピアノが初めてだったり、久しぶりだった人も多かったと思いますが、一人ひとりがそれぞれのペースで個々の課題にしっかり向き合いながら弾き歌いをするうえで大切なことを学んでくださって、うれしく思います。私としては全員に成長の姿が見えていますが、皆さん自身が、成長を実感したということが何よりも大切だと思っています。皆さんのコメントからは、この授業を通して持続力や表現力、技術、読譜力、知識、子ども理解など、様々な学びを得てくださっていたことを知り、私自身も勉強になりました。コメントにも数名書いてくださっていますが、仲間との学びあい今年度は大きな成果だったと思います。楽典は使わなければまた分からなくなってしまうものです。ピアノも同じですが、日々の練習の中で、少し意識してもらうだけで知識が使えるものになっていきます。ぜひ、継続して学んでほしいと思います。 ありがとうございました。
初等教科教育法（算数）	渡辺敏	みなさんがこの授業で学んだことを教育実習で生かしてほしいです。
ゼミナール （論理的判断とコミュニケーション）	高橋桂子 蟹江教子	履修者6名、提出0名です
基礎演習2 （科学的思考法とコミュニケーション）	高橋桂子 作田由衣子	この授業ではオンデマンド形式の動画をメインにしましたが、Excelの操作についてはZoomを部分的に組み合わせてみました。この方式だと、事前に動画を見て自分でもやってみて、わからないところをZoomで確認できるので、対面での授業よりもむしろ理解がしやすかったのではと思います。オンデマンド形式のためすぐに質問ができない分、聞く前に自分で考えることができたと書いてくださった方もいました。とても頼もしく思います。課題で何を求められているかわからないことがあったとのコメントもありました。まずは自分で考えてみて、どうしてもわからなかったら積極的に質問してください。どこで詰まっているか教えてもらえれば補足説明などができますので、行き詰まってしまう前にお知らせください。
食物学	佐藤幸子	食物学では、自分の食生活について自己分析し、今後の食生活を改善できる場所を自分なりに意欲を持ち取り組んでいって欲しいと思います。健康寿命延伸を目的に自分の健康について学び続けてください。
ゼミナール （論理的判断とコミュニケーション）	渡辺敏	後期も頑張りましょう
保育実習指導2	松井利恵	この科目は通年科目のため、後期終了時に改めてアンケートを行います。
生活文化概論	高橋桂子, 水野いずみ 松田純子, 塚原拓馬 井口眞美, 南雲成二 細江容子, 渡辺敏 長崎勤, 作田由衣子 島崎あかね, 大澤朋子 塩川宏郷	今年度からの試みとして、幼児保育専攻学生には心理専攻教員が、生活心理専攻学生には幼児保育教員がそれぞれ講義を担当し、生活文化学におけるそれぞれの特性や研究動向などを講義することにしました。専攻相互の理解を深めるとともに、専攻にとらわれない知識の習得に努めてもらう場として次年度以降も踏襲しさらに内容を更新していきたいと思っています。 ☆コメントがおそくなりましてすみません。2021.6.8「生活文化概論～第9回～」を担当させていただいた南雲です。今回の学習参加者は、生活心理専攻の方々でした。南雲が届けたい学習テーマは、『ことばとこころ育ての小学校（国語）教育』でした。学習後によせていただいた参加者のみなさんの課題レポート、とても嬉しい内容でした。生活心理専攻の皆さんが、真剣に、真摯に、このテーマに取り組んでいただきとても嬉しかったです。私南雲自身、元気・勇気・やる気をいただきました。ありがとうございます。
ゼミナール （論理的判断とコミュニケーション）	長崎勤	臨床の経験を生かし、興味を持ったテーマについて、文献の検索、文献研究を進めてください。
生活デザイン入門	高橋桂子 中野裕美子	2名とも統計検定4級に合格、おめでとうございます！ 水1の当初目標はおかげ様で達成できました。 水5の英語の方もしっかり学べたと思います。 この調子で頑張ってください。高橋

[2021（前期）生活文化学科] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
保育内容指導法（言葉）	松田純子	<p>「保育内容指導法（言葉）」は演習科目であるにもかかわらず、緊急事態宣言発出に伴い、途中でオンデマンド型授業に切り替わったりして、受講生のみなさんには申し訳なく思います。終盤の対面授業で、辛うじて紙芝居の実演や言葉遊びの実際を経験する時間が取れましたが、それで十分と思わず、これからも絵本の読み聞かせや紙芝居の実演など、実際にやってみる機会を自ら求めて、経験を積んでいってください。理論と実践の往還が大切です。</p> <p>対面授業では、マスクも着用していましたが、言葉が聞き取りにくかったようですね。今後は20人規模のクラスでもマイクを使用し、できるだけ言葉がはっきり届くように努めます。</p>
消費者安全論演習	高橋桂子	受講者2名（ともに4年）。提出0です。
保育・教育指導の基礎	松田純子, 井口眞美 渡辺敏, 大澤朋子	<p>このコロナ禍の状況で保育・教育現場に行くことができ、本当によかったと思っています。</p> <p>後期は、幼保コース・幼小コースに分かれての学びも増えます。保育・教育現場で見た子どもの姿や保育者・教師の関わり方を思い浮かべながら、今後の講義を受け、学びを深めてくださいね。</p>
保育・教育指導の実際	松田純子, 井口眞美 渡辺敏, 大澤朋子	<p>昨年度から引き続きコロナ禍が続いていますが、そうした中でも何とか保育や教育の現場で見学観察実習を行うことができました。アンケートでも実際に子どもたちの様子を見ることができて理解が深まったという声がありました。後期も出来るかぎり実地体験を大切に、理論と結びつけながら多くのことを学んでいきましょう。</p>
心理学研究法入門1 （心理学研究法）	中山友則 作田由衣子	<p>オンデマンド形式で、わからない部分を繰り返し見ることができた、十分理解できたとのコメントをいただきました。Excelの作業については、個人によって修得度がかかなり大きく異なりますので、各自のペースで練習できるオンデマンドが適しているように思います。それに加えて、質問にその都度回答できるよう、リアルタイムでのZoomを使ったやり取りを併用できるというのかなと思いました。</p> <p>その一方で、字面だけではいまち理解しがたいとのコメントもありました。この授業では文字情報だけでなく、音声での解説や画像、補足資料等も付けていますし、質問にはなるべく回答するようにして、文字資料を配布するだけの授業にはならないようにしています。もし音声解説を聞いてもよくわからなかった場合は、わからないままにせず、遠慮なくご相談ください。ただ、確かに授業だけで完璧に理解するのは難しい（ほぼ不可能です）ので、ぜひ積極的に参考書なども読んでみてください。</p>